令和８年度　第２回　学校運営協議会

浜松市立中瀬小学校

１　日時　令和８年９月２５日（金）１３：３０～１５：３０

２　会場　浜松市立中瀬小学校　会議室

３　内容（１）会長挨拶　　進行（佐々木）

（２）校長挨拶

（３）議長の選出

（４）前回会議録の確認（冨永）

（５）熟議　　進行（議長）

①　２学期の学校運営について（佐々木）
児童の様子、学力調査結果考察など

②　１学期の支援活動・２学期の支援計画（ＣＤ）

※ クラブ活動参観　１４：２５～１５：２０

（６）連絡　今後の予定と主な内容

第３回　令和８年１２月４日（金）　14:00～15:30　※ＡＭ学習発表会
支援活動についての振り返り（成果と課題　意見具申）
今後の支援計画について

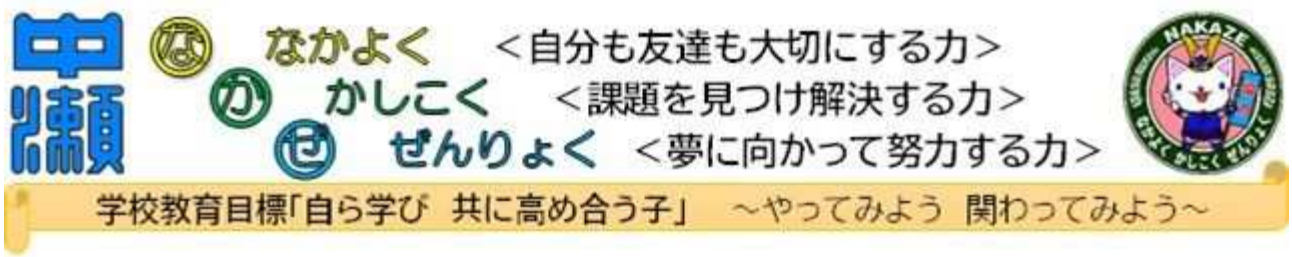
第４回　令和９年２月１２日（金）13:00～15:00
学校評価の結果について
学校運営協議会の１年間の取組について（自己評価）
次年度の学校経営方針・活動・組織について

令和8年度

第2回学校運営協議会

令和8年9月25日（金）

浜松市立中瀬小学校



第２回　学校運営協議会出席者名簿

学校運営協議会委員

委　員	山本　忠雄
委　員	舟橋　弘子
委　員	鈴木　英之
委　員	平山　裕
委　員	河合　貴幸
委　員	森本　宣子
委　員 ＣＳコーディネーター	田中　弥生
委　員 ＣＳコーディネーター	村上　雅代
委　員	石田　和也

オブザーバー

中瀬協働センター	細川　恭由

学　校

校　長	島田　一孝
教　頭	櫻井　伸夫
ＣＳ担当教職員	佐々木　麻美
ＣＳディレクター	冨永　幸代

浜松市教育委員会

教育総務課	横井　靖二

R8夏季研修
１学期振り返り・２学期に向けた教育活動構想

【基本テーマ】「自ら学び 共に高め合う子」 主体性の育成～やってみよう・関わってみよう～

【全体概要と共通課題】
１学期の教育活動では、入学式、１年生を迎える会、林間学校、地域ゲスト（龍燈・警察等）を招いた体験学習など、行事や交流を通じた児童の明るい笑顔や主体的な取り組み（係活動・委員会・クラブ）が多く見られました。
一方で、「友達への言葉遣いや思いやり」「感情のコントロール」「自分からの挨拶」「自発的な課題設定・提案力」「算数等の基礎学力定着」などが全校的な課題として挙がっています。２学期に向けては、CS（コミュニティ・スクール）や「なかぜっ子サポーター」等地域・保護者連携の強化、授業研究の推進、児童一人一人が輝く場面の設定に重点を置いて取り組んでいきます。

1. 学年・学級別 振り返りと２学期（Ｒ９）への展望一覧

学年・学級	１学期の振り返り（成果と課題）	２学期（Ｒ９）への展望・重点取組	サポーター募集計画（時期・内容）
５組	◎成果：1迎会や林間学校に前向きに参加。交流授業での主体的な取り組み。 ▲課題：感情コントロール（喧嘩・イライラ）や自分からの課題設定に課題。	【児童】役割に責任をもち、自立活動等にめあてをもつ。 【教員】「チーム５組」として全体で連携・サポート。	・9月：6年家庭科 トートバッグ製作（3-4人） ・9～10月：5年家庭科 ランチョンマット製作（3-4人）
１年生	◎成果：学年目標「えがおいっぱい」の伝達、6年との交流（1迎会）、生活習慣やアサガオ栽培等に楽しく参加。 ▲課題：学校の一員としての意識向上や生活習慣の定着が必要。	【児童】校外学習（グループ活動）や木の実のおもちゃ作り、生活習慣の定着。 【教員】安心して登校できる環境づくり、研究授業推進。	・通年：園芸（水やり・お世話） ・10月：生活（アサガオリース作り 各クラス7-8人）
２年生	◎成果：ミニコンサート、読書コーナー（レオ＝レオニ）設置で意欲的読書、道徳・書写の授業交換。 ▲課題：清掃活動の振り返りや教員配置の明確化。	【児童】町たんけん、異学年交流（おもちゃ作り）、児童主体の行事推進。 【教員】運動会合言葉づくり、九九アプリ作成・活用。	・10月上旬：町探検②（インタビュー・安全確保 8名程度） ・11月：図工（カッターナイフ補助 各クラス2名程度）
３年生	◎成果：清掃活動、地域・保護者講師（龍燈・警察官）授業、新教科（外国語・毛筆・リコーダー）に意欲的。 ▲課題：友達への強い言葉遣いや、落ち着きのない児童への指導。	【児童】個人目標設定と思いやりの醸成、ルール再確認。 【教員】CS活用、学年モデレーション、授業研究推進。	・9月：図工（くぎ打ち補助 各クラス2-3人） ・10/11月：なかぜ学習（インタビュー見届け 各クラス4-5人）
４年生	◎成果：笑顔での登校、クラブでの異学年交流、自主的な会社活動や粘り強い姿勢。 ▲課題：輝ける場の少なさ、挨拶、言葉遣い・相手への配慮。	【児童】行事を通じて粘り強く取り組み、相手を思いやる言葉遣い。 【教員】一人一人の特性を踏まえた輝ける場面の設定、家庭連携。	・10月27・29日：特別支援学校交流（交通ボランティア 各クラス2名程度）
５年生	◎成果：林間学校・委員会での活躍、進んで働く姿、CS連携（家庭科ボランティア）。 ▲課題：行事への目的意識・見通しの不足、算数の基礎学力、挨拶。	【児童】基礎学力向上（朝学習・小テスト等）、計画的学習。 【教員】主体性を引き出す声かけ、認め合い学校を良くする振り返り。	・9～10月：家庭科（ミシン学習の支援・見守り 多くの方）
６年生	◎成果：ブログ発信、1迎会や清掃での自主的行動、職業講話等でのやる気育成。 ▲課題：地域人材の活用不足、児童からの自主提案の少なさ。	【児童】行事ごとの役割遂行、自分たちで計画したイベントの実行。 【教員】地域人材リスト化、保護者アンケート検討、授業研究確保。	・9月：草取り／ミシン補助（多くの方） ・11月：職場見学（移動見守り 多くの方） ・12月：学習発表会案内（多くの方）

2.「なかぜっ子サポーター」募集計画 総合一覧

学年	実施時期	学習・活動項目	希望する支援内容	必要人数	備考・目的
５組	9月	6年家庭科	トートバック製作支援	3〜4人	5組6
５組	9〜10月	5年家庭科	ランチョンマット製作支援	3〜4人	5組6
1年	通年	園芸	花の水やりやお世話	応募人数次第	-
1年	10月	生活	アサガオのリースづくり補助	各クラス7〜8人	-
２年	10月上旬	町探検②	地域店舗への訪問インタビュー・移動安全確保	8名程度	-
２年	11月	図工（カッター）	「まどをあけたら」カッターナイフの使用補助	各クラス2名程度	-
３年	9月	図工（くぎうち）	安全に活動ができるように見届け・補助	各クラス2〜3人	-
３年	10〜11月	なかぜ学習	インタビュー活動の移動・安全見届け	各クラス4〜5人	-
４年	10月27・29日	特別支援学校交流	特別支援学校との行き帰りの交通ボランティア	各クラス2名程度	-
５年	9〜10月	家庭科ミシン	初めてのミシン学習での安全指導・見守り	多くの方	-
６年	9月	環境整備（草取り）	運動場の草取り（児童と共同作業）	多くの方	運動会準備のため
６年	9月	家庭科ミシン	ミシン学習での安全な使用見守り・支援	多くの方	-
６年	11月	職場見学	地域の職場見学での移動安全見守り	多くの方	-
６年	12月	学習発表会	保護者入れ替えの際の声掛け・案内	多くの方	観覧の円滑化のため

3. 2学期に向けた教職員の重点取組事項

① 授業力の向上と授業研究の推進
・研究授業の計画的実施（1年・2年・3年・6年等）やモデレーションにより、授業力を高め児童の理解度を向上させます。
・5年生の算数基礎学力定着に向け、朝学習・家庭学習の見直しや単元テスト予定の事前提示等の具体的な工夫を行います。

② CS（コミュニティ・スクール）連携と地域人材の活用
・地域人材のリスト化・全体共有を行い、学習や体験活動での外部講師活用を計画的に広げます。
・「なかぜっ子サポーター」を通じた保護者・地域の参画（ミシン、校外学習、町探検、草取り等）を推進します。

③ 児童一人一人が輝く機会の創出と人間関係づくり
・運動会、学習発表会、校外学習、学年レクなどの行事において、児童に主体的な役割を与え「やってみよう」を引き出します。
・言葉遣いや思いやりのマナー指導、教員間での児童理解・声かけの徹底を図り、温かい人間関係を構築します。

☆なかぜっ子サポーター・ボランティアアンケートまとめ☆

６月４日
校外学習　６年生

① 実際に参加してみた御感想をお聞かせ下さい。

- 車の通りが多かったが、安全に活動できるよう支援できてよかった。
- 子供たちが楽しそうに活動する姿を見ることができた。
- 参観会では見られない普段の子供たちの様子が見ることができてよかった。
- 「ありがとうございます」と、挨拶してくれる児童が多く感心した。
- グループ毎にしっかり行動し、「ありがとうございます」と言ってくれる児童が多くて嬉しかった。
- 男女混合のグループだったが、みんなでしっかり話し合っていた。
- 自分たちでしっかり考えて行動していた。

② 活動に関して、気づいた点、改善点がありましたらお書き下さい。

- 時間が足りない様子だった。
- 道に迷うグループがあった。様子を見ていたが、間違った道に進みそうだったので声を掛けた。
- ボランティアの立ち位置が分かりづらかったので戸惑った。事前に地図上に記載されているとよいと思った。
- ボランティアの配置をもう少し細かく決めておいてもらえるとよかった。
- 市役所前の交差点では、反対方向に行ってしまう児童がいたので、ボランティアを配置するとよいと思った。

６月１２日
町探検　２年生

① 実際に参加してみた御感想をお聞かせ下さい。

- 子供たちがとても楽しそうに地域の様子を学んでいる姿を間近で見ることができ、嬉しい気持ちになった。
- 前方で支援を行ったが、事前にルート説明があったので、進むべき方向が分かってよかった。
- 先生だけで見守るのは大変な活動だと思った。
- 気温が高い中、みんな頑張って歩いていた。
- 活動の間、子供たちに交通ルールを守り続けてもらうことが難しかったが、無事に活動できた。
- 初めての参加だったが、先生や学校支援コーディネーターの方が「注意してほしいポイント」を教えてくれたので助かった。
- 子供たちをまとめるのは予想以上に大変だったが、先生方のサポートとして役に立てたのであれば嬉しいし、また参加したい。
- 子供たちは元気がよく、歩いている途中で列をはみ出したり、列が乱れたりしたので、安全に誘導することの大変さを実感した。
- 担任だけでクラスの児童をまとめるのは大変そうだと思ったので、また支援活動に協力したいと思った。
- ひとクラス 35 人の多人数なので、まとまって歩かせるのが大変だった。
- おしゃべりに夢中で、交通ルールを気にしないで歩く児童がいたので、見守りがもう少し多いとよいと思った。

② 活動に関して、気づいた点、改善点がありましたらお書き下さい。

- 事前の人員配置や安全対策の重要性がよく分かった。
- ２年生は歩いて回るのがやっとで、交通ルールを気にして歩くことができないと感じたので、歩く際の注意点を事前に子供たちに伝えてもらえるともっとスムーズに歩けるのではと思った。
- チェックポイントでの記入事項を書ききれず、歩きながら書いている児童がいて大変そうだった。
- 暑い日だったので、水筒が空になってしまう児童がいた。
- 鉛筆を忘れたり、落として芯が折れたりする児童がいたので、予備を持たせるとよいと思った。
- 信号のある大きな交差点では、１回の青信号で１クラス全員渡りきることが難しかった。
- 先頭の児童の歩くペースが速くなったり、話に夢中になって前のグループとの間隔が空いてしまうことがあった。
- 安全に見守るためには、先生の他に大人が最低でも５人は必要だと感じた。
- 信号が点滅した時に、どの児童まで渡らせるべきか迷った。

６月１９日
裁縫クラブ

① 実際に参加してみた御感想をお聞かせ下さい。

・子供たちが積極的に、友達同士や他学年と楽しく活動している様子が知ることができてよかった。

② 活動に関して、気づいた点、改善点がありましたらお書き下さい。

・６年生が進行しているのがよいと思った。

R8　浜松市立中瀬小学校　校舎配置図　クラブ活動場所（9／25）

